



野木町公共施設予約システム



令和5年10月1日から、町内の下記公共施設について、インターネットを利用して空き状況の確認ができるようになります。

野木町公共施設予約システムでできること (令和5年10月1日現在)

- ①インターネットにて24時間いつでも空き状況の確認ができます。
(空き状況については、予約状況の反映に時間がかかる場合がありますのでご了承ください。)
- ②一つのサイトで複数の施設の空き状況が確認できます。(下記の対象施設をご覧ください。)
- ③施設検索、期間検索、目的検索の3種類の検索方法で空き状況を検索できます。

今後追加予定の機能

- ①インターネット上で下記対象施設の使用予約ができるようになります。
 - ②インターネット上で下記対象施設の使用料のキャッシュレス決済ができるようになります。
- ※今後機能が追加される際は町ホームページにて周知します。

対象施設

- 公民館
- 体育センター
- 武道館
- 総合運動公園
- あじさい公園グラウンド
- 丸林中央公園グラウンド
- 篠山運動場
- 文化会館(野木エニスホール)
- 交流センター(野木ホフマン館)

※詳細は町ホームページにてご確認ください。

https://www.town.nogi.lg.jp/kosodate_kyouiku/syougaigakusyuu/page005417.html



広報連絡委員レポート No.449



町のサークルを利用して健康寿命の増進

広報連絡委員 真瀬 博行

人は誰も老後においても心身共に健康でありたいと願うものです。又健康は本人の心がけ次第に左右される事柄の一つかと思われます。

私事ですが、6年前に腰痛を発症し約1カ月苦しみました。それまでは健康のことには気を留めることなどなかったのですが、その苦しみを経験して健康であることの有難さを身を以てしました。そして同じ苦しみを2度としたくないと思い、町のヨガサークルに入り週1回ですがそのエクササイズを始めました。それ以降腰痛は起こらずに済んでおります。

私が参加しているヨガサークルは夜間の部で、終了するのが約8時近くになるのですが、レッスンが始まる時間の6時半頃は駐車場はがら空きの状態でしたが、レッ

スンを終わって駐車場に戻って見ると車は満杯でした。それで何故こんな多くの車が集まって来るのかと最初不思議に思いました。そして体育館、公民館の方を見たら各部屋から楽器の演奏や歌声、スポーツの気合の入った声等が聞こえてきました。その時多くの人達がこんな時間でも色々なサークルを楽しんでいるのだと関心させられました。健康は他人から与えてもらう物ではなく自ら行動して得る物であるとその時感じたものです。また彼らのその意識の高さがそうさせているのかと思いました。

町にはスポーツから文芸まで多くのサークルが広報紙で紹介されており、いずれかに参加して共に集い、歌い、笑いあう事で健康寿命を伸ばしていく事ができるのではないのでしょうか。これは受け売りの言葉ですがリタイアしたシニアに大切なのは「キョウイク」と「キョウヨウ」だそうです。家に閉じ籠らず今日も行くところがある、今日も用事がある事が必要とのこと。実践あるのみですかね。